

会 議 名	令和4年 今山大師祭 慶賛会 総会 議事録		
作 成 者	岸上 光一郎	司 会 者	野中 健雄
開 催 日 時	令和4年 2月 26日(土) 15:00～	開 催 場 所	善正寺会館
出 席 者	慶賛会会員、婦人部会会員、照山会会員が出席。		

【 住職より報告など 】

- ・今年の大師祭は4月15日(金)・16日(土)・17日(日)に開催。
 - ・銅像建立65周年、旭化成創業100年が重なる節目となる年である。
- コロナ対策を万全にして、国や県のガイドラインを遵守しながら準備を進めたい。

・令和4年のテーマは 「念ずれば 地球も笑顔 お大師さん！」

→昨今は便利の良い生活になりすぎて、地球環境が損なわれているのではないかと考えている。

おせっかいの精神から地球環境を考えて感謝し、みんなが「笑顔の」お大師さんにしたい。それは「SDGs」にも繋がると思う。

- ・「こじんまり」とした大師祭にするつもりはない。楽しく、ありがたい祭にしたい。
- これまで銅像建立から65年間がんばってきた。コロナ禍だが、希望と安心を与える祭としたい。

- ・「護摩祈願」も大師祭期間中3日間、力を込めて行う。

・今年旭化成100周年の年。旭化成も様々な場面で協力をして頂ける予定。ポスターにも創業100周年の文言を挿入予定。

- ・新社長・工藤 幸四郎氏(初の延岡市出身)を招待、豆まきの依頼も考えているが現状未定。
- ・福引の景品として「サランラップ」の提供依頼も検討。

- ・他の行事に活用できるような「のぼり旗」の導入も検討。

【 協議事項など 】

- ・勸募用具書類準備について

→3月2日(水)～4日(金)の4日間で、個人の用具一式を準備する。

3月5日(土)～各自、今山へ取りに来てもらう予定。

- ・ほか全体的な流れは別紙「準備日程表」参照。

【 その他 】

・山本 裕洋 氏 (旭化成柔道部 OB) より

→ポスター記載の「旭化成 100 周年」文言は、もっと大きくても良いのではないか。

その他も最大限、旭化成として物心両面の協力を考えている。

加えて、小さいころからお大師さんに親しむ企画を考えてはどうか (絵や作文を募集するなど)。

・塩月 隆久 氏 (第一テクノコンサルタンツ) より

→別紙「新型コロナウイルス感染シミュレーション」による分析、解説あり (別紙参照)。

以上